

署長あいさつ

今年元旦に発生した能登半島地震では、未だに多くの被災者が辛い避難生活を送っている状況であり、一刻も早く元の生活に戻れますよう心から願っているところです。

地震ばかりでなく、災害は、いつどのように起きるか予測が難しく、あらゆる災害に対する心構えや備えを万全にする必要があります。

近年の異常気象も様々な災害の要因になります。2月には、オホーツク地方でも気温10度以上という気象観測史上最高気温を更新したかと思うと、一転して寒気が戻り大雪になるなど寒暖差が大きく、日々の天候に応じた安全な行動が求められます。

たとえば、雪崩や屋根からの落氷雪による事故や急激な雪解けによる水難事故の危険性が高まり、3月に入っても、災害級となる暴風雪が発生するおそれもあります。

どうか、自分の身を危険から守る行動を取るようして下さい。

さて、3月1日から令和6年度第1回北海道警察官採用試験受験者募集が始まります。

今回の受験資格は、令和7年3月末までに卒業見込みの大学生が含まれます。

警察官の仕事は、夜間勤務や転勤があり過酷というマイナスのイメージを持つ人もいることでしょう。

確かに住民の安全安心を守る仕事ですから厳しい面もありますが、反面、自分の能力を伸ばし社会に役立てるという「やりがい」や「誇り」を持てる仕事だと思えます。

まずは、警察官の仕事内容や組織のことについて正しく知ってみてはどうでしょうか。

北海道警察では、WEBや対面型など、各種説明会やイベントを開催しています。

北海道警察ホームページや採用センターのSNSをご覧ください。



警察官募集中!



君を待っている!



最後に、依然として特殊詐欺による被害が後を絶ちません。

今や、高齢者ばかりでなく誰しもが被害に遭う最も身近な犯罪であり、犯人グループは、新しい手法や巧妙な手口を使って皆さんの財産を狙っています。

日頃、家族や知人、近所の人などと特殊詐欺を話題にして話し合い、もし、電話やメール、ラインなどのSNS、郵便物などでお金の話がきたら自分一人の判断で行動することなく、周囲の人に相談してください。

また、24時間受付している警察相談電話「#9110」に気軽に電話して、特殊詐欺の被害に遭わないようお願いします。

令和6年3月1日

北見方面遠軽警察署長

前田 敏昭